

とおちっ子

十市小学校だより 第13号

令和6年7月2日

文責 藤川 尚司

7月になりました。梅雨らしい、じめじめした日が続いています。今週は少し天候も回復するようですが、気温もますます上がり、蒸し暑くなりそうです。体調管理の難しい時期ですが、夏休みまであと20日足らずです。しっかりと学習のまとめができるように、健康に気を付けてがんばりましょう。

こんな気鬱な時期ですが、6月26日（水）の十市っ子発表会

で披露してくれた5年生の歌声は、とてもすがすがしく、晴れやかな気持ちになりました。たくさんの保護者の方にもご来校いただき、ありがとうございました。5年生は張り切って、気持ちのよい歌声を響かせてくれました。

かねてお知らせしたとおり、各学年の日々の学習の成果を発表する十市っ子発表会は、年間を通じて行います。それぞれの学年の発表の折には、ぜひご来校ください。



地震避難訓練

掃除の時間の途中に、地震発生の訓練放送をしました。それぞれの掃除場所で、子どもたちはその場所にあった身を守る対応をしました。教室では、すぐに机の下などにもぐり、廊下では、いわゆるカエルのポーズなどで揺れから身を守る体制を取るなどします。各班ともに班長の指示やお互いの声掛けを基に、すばやく行動することができました。



その後、各班では6年生が地震が起きた時の対応などについて、下級生にレクチャーをしました。まずはその場で身を守ること。揺れがおさまってから1次避難場所の多目的室へ移動すること。移動するときはバディを組んで、お互いの安全確認をしながら歩くことなど、クロームブックでまとめ、電子黒板を使って班の全員に説明をしてくれました。



ICT機器を活用する姿はもとより、筋道立てて避難行動について下級生に伝える6年生をすごく頼もしく感じました。

リモート交流学習



ICT活用に関わってもうひとコマをご紹介します。

5年生は、国語科の一環で、学校や地域の特色や自慢調べてまとめる学習をしています。この学習に関連して、リモートで同じ中学校区の小学校が学習したことを交流、紹介し合う活動をしています。

6月27日（木）は大篠小学校と、7月1日（月）は稻生小学校と、それぞれリモートで交流しました。お互いの学校自慢を紹介し、質問し合うなど、興味深い交流活動ができました。ICTを上手に活用すると学習の幅が広がるなあと感じたことでした。このあとは、三和小学校との交流も予定しています。



現在、全国的にギガスクール構想が進められています。子どもたちのICT活用はこれからも様々な形で展開され、今後は家庭へのクロームブックの持ち帰りなども始まります。保護者に皆様には、機器の扱い方などにつきまして、ご理解とご協力いただきますようお願いいたします。

とおちっ子 No.13 返信